

平成26年度

2級造園施工管理技術検定

実地試験問題

次の注意をよく読んでから始めてください。

【注意】

1. これは実地試験の問題です。表紙とも4枚、3問題あります。
2. 解答用紙の上欄に試験地、受験番号、氏名を間違いのないように記入してください。
3. 問題1、問題2、問題3は必須問題ですから、必ず解答してください。
4. 解答は、解答用紙の所定の解答欄に記入してください。
5. 解答は、鉛筆又はシャープペンシルで記入してください。
(万年筆・ボールペンの使用は不可)
6. 解答を訂正する場合は、プラスチック製消しゴムできれいに消してから訂正してください。
7. 問題用紙の余白は、計算等に使用してもさしつかえありません。
8. 解答用紙は必ず監督者に提出後、退出してください。
解答用紙は、いかなる場合でも持ち帰りはできません。
9. 試験問題は、試験終了時刻（16時05分）まで在席した方のうち、希望者に限り持ち帰りを認めます。途中退席した場合は、持ち帰ることは出来ません。

※ 問題 1, 問題 2, 問題 3 は必須問題ですから, 必ず解答してください。

問題 1 あなたが経験した主な造園工事のうち, 工事の施工管理において「工程管理」又は「品質管理」上の課題があった1つの工事を選び, その工事に関する以下の設問(1)~(5)について答えなさい。(造園工事以外の記述は採点の対象となりません。)

解答は, 解答用紙の所定の解答欄に記述しなさい。

(1) 工 事 名 (例: ○○公園整備工事など)

(2) 工事内容

(1)の工事に関し, 以下の①~⑤について明確に記述しなさい。

① 施工場所 (例: ○○県△△市××町地内)

② (ア) この工事の契約上の発注者名又は注文者名

(イ) この工事におけるあなたの所属する会社等の契約上の立場を, 解答欄の〔 〕内の該当するものに○を付けなさい。

「その他」に○を付けた場合は()に契約上の立場を記述しなさい。

③ 工 期 (例: 平成×年×月×日~平成×年×月×日 ××日間)

④ 工事金額又は請負代金額 (1万円未満は切り捨てて記入してもよい)

⑤ 工事の概要

(ア) 工事の内容について具体的に記述しなさい。

(イ) 工事数量について具体的に記述しなさい。(例: 工種, 種別, 細別, 数量, 規格等)

(ウ) 現場の状況及び周辺状況について具体的に記述しなさい。(必要に応じ, 関連工事の有無等当該工事の施工に影響等を与える事項, 内容等を含む)

(3) 工事現場における施工管理上のあなたの立場を記述しなさい。

(4) 上記工事の施工において, 課題があった管理項目名(工程管理又は品質管理)及びその課題の内容(背景及び理由を含む)を具体的に記述しなさい。

(5) (4)の課題に対し, あなたが現場で実施した処置又は対策を具体的に記述しなさい。

※ 問題 1, 問題 2, 問題 3 は必須問題ですから, 必ず解答してください。

問題 2 次の工事数量表に基づく造園工事に関する以下の設問(1)~(3)について答えなさい。

解答は, 解答用紙の所定の解答欄に記述しなさい。

[工事数量表]

工 種	種 別	細 別	規 格			単 位	数 量	備 考
			H(m)	C(m)	W(m)			
植栽工	高木植栽工	ケヤキ	6.0	0.30	2.5	本	5	八ツ掛支柱 (丸太三本)
	地被類植栽工	コウライシバ	36 cm × 28 cm × 10 枚			m ²	500	整地を含む ※
移植工	高木移植工	クスノキ	H(m)	C(m)	W(m)	本	3	八ツ掛支柱 (丸太三本)
			7.0	0.8	3.0			

注) 表中の※の欄に入れる語句は出題の趣旨から記入していない。

[工事に係る条件]

- ・本工事は, 関東地方にある整備中の近隣公園において, 上記の工事数量表に基づく工事を施工するものである。
- ・移植するクスノキは, あらかじめ溝掘り式根回しを行ってあるものを約 3 km 離れた別の公園から移植する。
- ・工期は 10 月 1 日から翌年の 3 月 15 日までとする。

(1) 高木植栽工に関し, 以下の(イ)~(ハ) について答えなさい。

(イ) ケヤキの植栽にあたり, 植穴掘りの作業において留意すべき事項を具体的に 2 つ記述しなさい。
(ただし, 安全管理に関する内容は除く。)

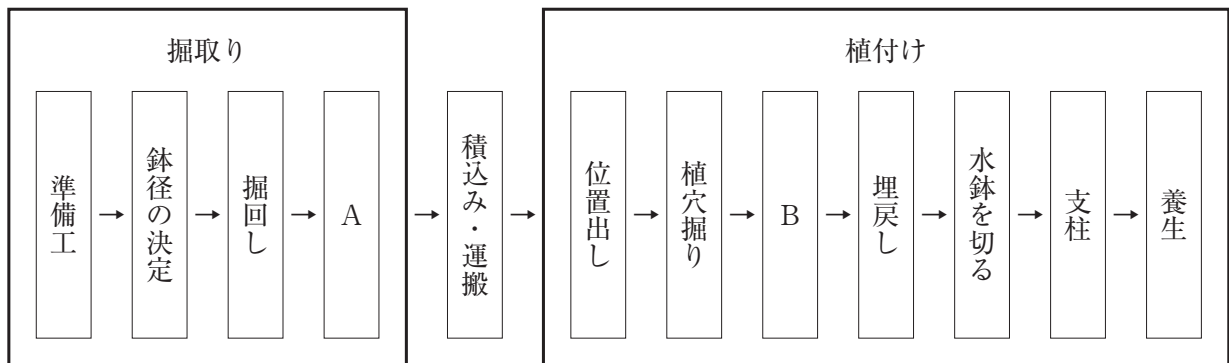
(ロ) 八ツ掛支柱 (丸太三本) の取付け方法を具体的に 3 つ記述しなさい。

(ハ) 樹木への施肥に関する次の記述の , に当てはまる適当な語句を記述しなさい。

「樹木の植栽や移植などの植付け時にあらかじめ与えておく肥料を といい, 樹木の健全な生育維持や開花・結実後の樹勢回復のため必要な養分の補いとして与える肥料を という。」

(2) 高木移植工に関し、以下の(イ), (ロ) について答えなさい。

(イ) 下図は、高木移植の一般的な作業手順を示したものである。 , に当てはまる最も適当な作業を下記のア. ~カ. の中から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。



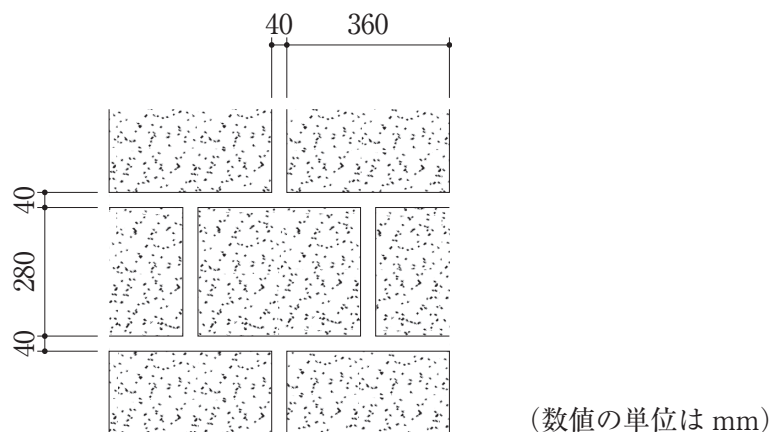
- ア. 根回し イ. 枝しおり ウ. 根巻き エ. 灌水 オ. 立込み カ. 根固め

(ロ) 掘取り後のクスノキの積み込み、運搬に当たって、樹木の品質を維持するために行う作業内容を具体的に3つ記述しなさい。

(ただし、移動式クレーン等機材の据付け・操作に関する内容は除く。)

(3) 地被類植栽工に関し、以下の(イ), (ロ) について答えなさい。

(イ) 以下の略図（平面図）は本工事で行う芝の植付け方法であるが、この植付け方法の名称を記述しなさい。



(ロ) 芝の植付けに着手し、整地された植栽地に(イ)の方法で切芝を全て並べ終えた。この後から芝の植付けを完了させるまでの作業内容を具体的に3つ記述しなさい。

※ 問題 1, 問題 2, 問題 3 は必須問題ですから, 必ず解答してください。

問題 3 次の工事数量表に基づく造園工事の安全管理に関する以下の設問(1)~(4)について答えなさい。

解答は, 解答用紙の所定の解答欄に記述しなさい。

[工事数量表]

工種	種別	細別	規格			単位	数量	備考
			H(m)	C(m)	W(m)			
移植工	高木移植工	クスノキ	6.0	0.40	3.0	本	10	ハツ掛支柱 (丸太三本)
修景施設 整備工	石組工	景石	花崗岩 2t 級			個	5	

[工事に係る条件]

- ・本工事は, 供用中の地区公園 (4ha) の一部区域 (約0.5ha) の再整備工事として, 上記の工事数量表に基づく工事を施工するものである。
- ・クスノキは, 再整備工事を行う区域内において移植するものであり, 運搬距離は約60mである。

- (1) 作業前のツールボックスミーティングにおいて, 現場作業員が安全に作業を進めるために話題とする一般的な内容を 3 つ記述しなさい。
- (2) 施工中の作業場及び周辺において, 公園利用者の安全を確保するために行うべき措置を具体的に 2 つ記述しなさい。(ただし, 工所用車両の運転者が遵守すべき内容は除く。)
- (3) クスノキの移植に先立ち, 枝の剪定などの樹上作業を行うため移動はしごを用いることとした。この場合, 移動はしごを設置する際に安全管理上留意すべき事項を具体的に 2 つ記述しなさい。

(4) クスノキの積込みや植付け及び景石の据付けに際し、移動式クレーンを用いることにした。これらの作業について、以下の(イ)、(ロ)について答えなさい。

(イ) クレーン作業を行う場合の誘導・合図に関する次の記述の ～ に当てはまる最も適切な語句を下記のア.～ク.の中から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

「移動式クレーンの誘導にあたり、合図者は とし、打ち合わせた合図で明確に行う。合図者は、吊り荷がよく見え、オペレータからもよく見える位置で、かつ、 に位置して合図を行う。やむを得ずオペレータから見えない位置で合図をすることになった際は、無線等で確実に合図が伝わる方法をとる。荷を吊る際には、介錯ロープを に取り付け、合図者が安全な位置で誘導する。」

ア. 2人以上	イ. 1人	ウ. 吊り荷の直近
エ. 作業範囲外	オ. 作業範囲の中央	カ. 吊り荷の端部
キ. 吊り荷の中央部	ク. クレーンのフック	

(ロ) 景石の据付けのために行う玉掛け作業における安全管理上の措置として、吊り荷を地面からわずかに浮いた状態で停止させた際、玉掛け者が確認すべき事項を具体的に3つ記述しなさい。